

第2回野川地区住居表示検討委員会摘録

日 時：平成28年5月30日（月） 18：00～

場 所：野川会館

出席者：野川地区住居表示検討委員委員（別紙参照）

戸籍住民サービス課 鈴木課長、吉田係長、辻村、荒木、平田

【議題（1）】 検討委員会規約の改正について

○事務局より平成28年4月から戸籍住民サービス課の局部名が変更されたため、検討委員会規約の改正について配布資料のとおり提案し、了承された。

【議題（2）】 第1回検討委員会（平成27年12月15日開催）の確認事項

○事務局より配布資料に基づき確認事項について説明し、確認された。

○確認された「第1回野川地区住居表示検討委員会摘録」をホームページに掲載することを事務局より説明し、了承された。

【議題（3）】 新町界・新町名（案）について

○事務局より配布資料に基づき、新町界・新町名たたき台（案）について提案した。

○委員より「E地区が『野川中町』とあるが、『中』を付けるのであれば、その他の地区のように頭につける『中野川』のほうが良いのではないか」との意見があった。

○委員より「D地区は昔から野川の中心に位置する場所であり、『東野川』よりも『野川本町』や『野川中央』といった地区名のほうが良いのではないか」との意見があった。

○事務局より、新町界・新町名（案）の決め方として、円滑に進めるため、地区界、地区名、町界・町名の順に検討していくことを説明し、了承された。また、今年度はそれぞれ「地区界・地区名（案）」と「新町界・新町名（案）」が決まった段階で、お知らせの配布を行い、地元住民等へ周知することを説明し、了承された。

○事務局より今後の進め方として、各検討委員会との期間中、検討内容を各町内会・自治会内で検討し、その結果を事前に事務局から依頼するアンケートで回答する方法を進めていく旨を説明し、了承された。

【議題（4）】 市民からの意見について

○事務局より、第1回検討委員会から第2回検討委員会までの期間で、住民から住居表示について意見が5件（内訳 電話：2件、メール2件、はがき1件）あったことを報告した。主な反対理由は、現状、住所に困っていないことや、住居表示の手続きにかかる費用が負担であることが挙げられた。

【議題（５）】 その他

- 手塚委員長より、今後は各地区の関係する町内会・自治会でテーブルを囲み、検討したほうがより活発に検討できるのではないかとの提案があり、第３回目以降はその形式で進めることので了承された。
- 次回の検討委員会については、平成２８年８月上旬頃に野川会館での開催を予定する。日時については、手塚委員長と調整し、決定次第、各委員に通知することので了承された。